

クラウドセキュリティを CCAK Study Guide で学ぶ WG 設立趣意書

2024 年 4 月 25 日

諸角 昌宏

本 WG では、クラウドセキュリティの知識を幅広く伝えていく活動として、CCAK (Certificate of Cloud Auditing Knowledge) の Study Guide を使用して WG メンバーで知識を深めていくことを行っていく。CCAK は監査者向けクラウドセキュリティの認定資格であり、監査者がクラウドセキュリティ監査を行う際に必要となる知識を身に付けることができる。また、監査者が行うクラウドサービスのセキュリティ評価は、一般のクラウドサービス利用者にも必要となる知識であり、CCAK は監査員以外にも有効な知識となる。

1. WG 活動

CCAK (Certificate of Cloud Auditing Knowledge) Study Guide を、WG メンバーで輪講形式によるスタディーを行う。WG メンバーは、割り当てられた部分に対して、内容、補足情報/関連情報の調査を行い、WG 会議において説明を行う。

WG メンバーは、WG 会議に出席し、ディスカッションに参加する。

WG 会議は、基本 2 週間に 1 回行う。また、Teams を用いたオンライン会議で行う。

なお、適宜オフラインでの会議の開催も検討する。

WG 活動として、特にアウトプットの提供は考えない。あくまで、スタディーベースの WG とする。したがって、一通りのスタディーが終了した段階で、活動は終了とする。

2. WG 参加

WG に参加できるのは以下とする。

- ① CSA ジャパン個人会員、企業会員、アカデミック会員とする。
- ② 連携団体の会員については、申込を受け付けたうえで、WG リーダーがまとめて運営委員に報告し承認を得る。なお、この承認は事後承認も含める。

参加資格は特に設けないが、以下の条件を満たすこととする。

- ① CCAK (Certificate of Cloud Auditing Knowledge) Study Guide を購入する。
<https://store.isaca.org/s/store#/store/browse/detail/a2S4w000004KorREAS>
- ② WG 内の情報は WG 内部での取り扱いとし、外部に持ち出さない。
- ③ WG 活動に積極的に参加・協力する。

3. 今後のステップ

- ① 運営委員会での承認 (4/2)
- ② WGメンバー募集
- ③ キックオフの実施
- ④ 活動開始

4. 人員、メンバー

- ① WGリーダー
 - リーダー： 諸角昌宏

5. その他、連携団体からの参加について

連携団体からの参加申し込み受け付けは以下のステップで行う。

- ① WGへの参加者募集は、連携団体の担当者へもメールで送信する。その際、連携団体の会員からの参加を認める旨の記述を入れる。
- ② 連携団体の会員のWGへの参加の手続きは、今まで通りウェブサイトからの申込とする。そのため、申込フォームに「連携団体の会員」であることを記述できるようにする。
- ③ 連携団体からの参加申し込みについては、申込者をWGリーダーが取りまとめ、運営委員会に報告し承認を得る。これは、事後承認も含めて行う。

以上